

# 新ジャンルの「分譲マンションプロジェクト」が始動

## 中央住宅、ファーストコーポレーション、中央日本土地建物

### 第1弾「CANVAS南大沢」10月モデルオープン

ポラスグループ中央住宅は、ファーストコーポレーションと中央日本土地建物と共同で、新ジャンルの分譲マンションである。



中央住宅の品川典久代表取締役社長

「CANVAS南大沢」を手掛ける。2021年10月にモデルルームを公開、22年11月竣工予定である。

分譲マンション「CANVAS南大沢」は、高水準の健康・介護サポートのためのプログラムや支援施設とともに、豊かな暮らしを実現するための多彩なサービスメニューと共用施設を取り揃える新ジャンルの分譲マンションプロジェクト「ウェルビーイングシティ構

想」によるものである。9月14日に開催された「ウェルビーイングシティ構想」オンライン記者発表会で、中央住宅の品川典久代表取締役社長は、ウェルビーイングシティ構想とポラスグループの理念が一致していることについて次のように語った。

「2年前ポラスグループの50周年という節目の年に、ウェルビーイングシティ構想の話聞き、まさにこれはポラスの理念だと共感した。ポラスグループは住宅を売るだけの会社ではなく、もともと理念がその地域に住む人たちの幸せや豊かさを追求してきた会社である」と、ウェルビーイングシティ構想に参加した理由を語った。

「CANVAS南大沢」の特徴は次の通り。

- ①今までにないレジデンス

既存の集合住宅のあらゆるメリットを包括的に取り揃えた今までにないレジデンスである。

- ②高水準の健康・介護

高水準のケアサービスを導入し、フィットネススタジオや各種アクティビティなど、様々な健康サポートやプログラムも充実させている。

- ③暮らし豊かな充実のサービス

プライムシェフとの提携やレストラン・コンビニ・大浴場など、毎日の暮らしを今まで以上に豊かに楽しくしてくれる各種サービスと共用施設を豊富に取り揃えている。

- ④分譲ならではの確かな資産性

所有権分譲による資産形成が可能で、子どもや孫世代へと住まいを資産として引継ぐことができる。

ラウンジ  
ホテルライクな空間のラウンジである。コンシェルジュが24時間常駐し、荷物の受取り、近隣スポットの案内、医療な相談など、日々の暮らしを多彩にサポートする。

レストランテラス  
ペット同伴で入店できるオープンなテラス席も設けたレストランである。一流シェフの味が楽しめる。定期的に異なるメニューを用意。地元の農家や酒蔵から取り寄せたこだわりの野菜や酒などを提供。接客にAI搭載ロボットを採用している。

物件概要  
販売戸数1181戸、所在地1東京都八王子市鍵水2丁目、売主(事業主)11ファーストコーポレーション、中央住宅、中央日本土地建物。



「CANVAS南大沢」外観イメージ